

「スタンプを自作する(1)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

小学校の教員・・・特に担任をしていると、ノートや絵日記、それにプリント類にスタンプを押すことが多い。私が子どもの頃は、桜のデザインに「たいへんよくできました」

「よくできました」

「がんばりましょ

う」というスタンプ

が定番だったよう

な気がする。中には

「ふつうです」なん

てのもあり、「なん

だ、ふつうなのかあ」

とがっかりした思い出もある。



私は市販のスタンプは一切使わずに、自分でオリジナルのスタンプを作ることになっている。「紫外線硬化樹脂」というものを使うと、短時間で美しいスタンプを、安価に作れるのだ。たまたま、同僚に「新宿御苑植物スタンプハイク」のスタンプを頼まれたので、その作り方を紹介しようと思う。



まず、原稿を用意する。鉛筆で下書きをして、その後太いペンで線をなぞる。私はマジックの細いものを使用している。黒が一番良いが、青でも赤でも良い。

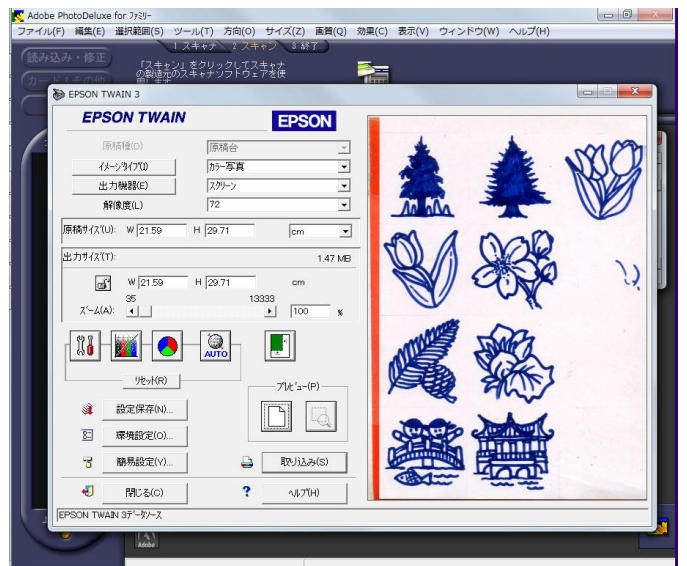
実際のスタンプは、大きさ3cmほどだが、あとで縮小可能なので、少し大きめに、しかも太い線のほうが仕上がりも良く、長持ちする。



それをスキャナーで読み取る。解像度はなるべく高く設定したほうが、仕上がりも良くなる。



私は Windows98 の時代から、「アドビ・フォトデラックス」という PC ソフトを使っている。スキャナーに無料でついてきたソフトだが、動作が軽く非常に使いやすい。さまざまな画像処理ができて、便利である。



これが、画像を読み取っている画面である。読み取りの解像度、色調、出力のフォーマットなどの詳細を設定できる。スタンプ作り以外でも活躍するソフトだ。入手方法は、当方に問い合わせさせていただきたい。